

産業廃棄物処理計画書

平成 26 年 10 月 21 日

大分県知事 殿

提出者

住所 宇佐市安心院町大字東恵良618

氏名 (有)アジムひの木卵
代表取締役 北村 精一

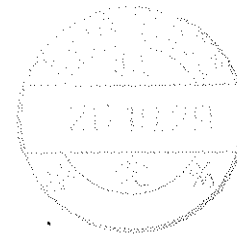
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0978-48-2239

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	アジムひの木卵	
事業場の所在地	宇佐市安心院町大字東恵良618	
計画期間	平成 26 年 4 月 1 日 から	平成 27 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	採卵鶏80,000羽
③従業員数	14名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿 自社で堆肥化 動物の死体 中間処理後堆肥化原料として使用



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表(廃棄物統括責任者) 一 廃棄物処理方針の決定
廃棄物処理に関する各種事項の決定
廃棄物処理等の報告書作成

作業員(廃棄物実務担当者) 一 廃棄物処理実務

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状		【前年度 (25 年度) 実績】							
産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体							
排出量	3,963.00 t	13.00 t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類									
排出量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
該当なし									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体							
排出量	3,900.00 t	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類									
排出量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
該当なし									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
① 現状	該当なし
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
② 計画	該当なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状		【前年度（25年度）実績】							
産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体							
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	2,516.00 t	13.00 t							
産業廃棄物の種類									
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量									
(これまでに実施した取組)									
堆肥化									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体							
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	2,500.00 t	0.00 t							
産業廃棄物の種類									
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量									
(今後実施する予定の計画)									
堆肥化									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状		【前年度（25年度）実績】							
産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体							
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量									
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	1,446.00 t	0.00 t							
産業廃棄物の種類									
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量									
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量									
(これまでに実施した取組)									
堆肥化									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体							
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量									
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	1,500.00 t	0.00 t							
産業廃棄物の種類									
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量									
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量									
(今後実施する予定の計画)									
堆肥化									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状

【前年度 (25 年度) 実績】

産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体							
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類									
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t

(これまでに実施した取組)

該当なし

② 計画

【目標】

産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体							
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類									
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t

(今後実施する予定の計画)

該当なし

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状

【前年度 (25 年度) 実績】

産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体							
全処理委託量	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類									
全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t

(これまでに実施した取組)

該当なし

① 計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体							
	全処理委託量	0.00	0.00							
	優良認定処理業者への処理委託量									
	再生利用業者への処理委託量									
	認定熱回収業者への処理委託料									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
	産業廃棄物の種類									
	全処理委託量									
	優良認定処理業者への処理委託量									
	再生利用業者への処理委託量									
	認定熱回収業者への処理委託料									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
	(今後実施する予定の取組)									
	該当なし									
※事務処理欄										